

# とせがわ

Public Relations of TOZAWA

巻頭  
記事

戸沢村ふるさと応援  
寄附 実績報告

広報

No.561 2018年(平成30年)8月号

最上峡の大自然のなかで

8

Aug

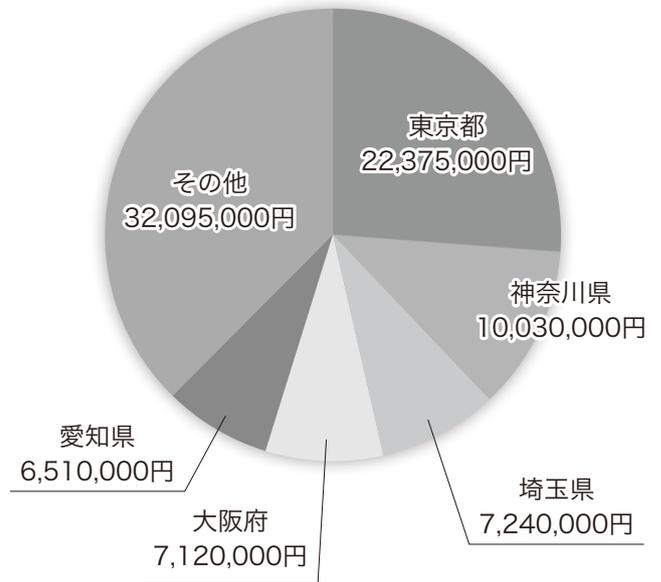


戸沢村では、「ふるさとを応援したい」、「ふるさとのために何かしたい」という声に応えるべく、平成20年に「戸沢村ふるさと応援寄附条例」を制定し、ふるさと応援寄附金を募らせていただいております。いただいた寄附金は、寄附された方の意向を尊重しながら基金として積み立てし、有効に活用しています。今月号では、29年度のふるさと納税の実績を公表します。

### 寄附金の使い道別寄附件数と金額

- ①子ども支援事業 37,904,280円 (3,276件)  
→次代を担う子ども達や子育てする親に対する施策に活用します
- ②まちづくり事業 14,086,050円 (1,217件)  
→地域づくり活動、交流人口拡大や地域活性化施設のイメージアップなどに活用します
- ③福祉事業 8,280,890円 (716件)  
→子ども、高齢者、障害のある方などが安心してくらせる施策に活用します
- ④環境保全事業 9,134,590円 (790件)  
→動植物の保護や緑豊かな景観の維持、地球温暖化対策などの施策に活用します
- ⑤教育・文化振興事業 4,268,500円 (369件)  
→伝統技能・お祭りなどの伝承、食育の推進に活用します
- ⑥その他の事業 11,695,690円 (1,011件)

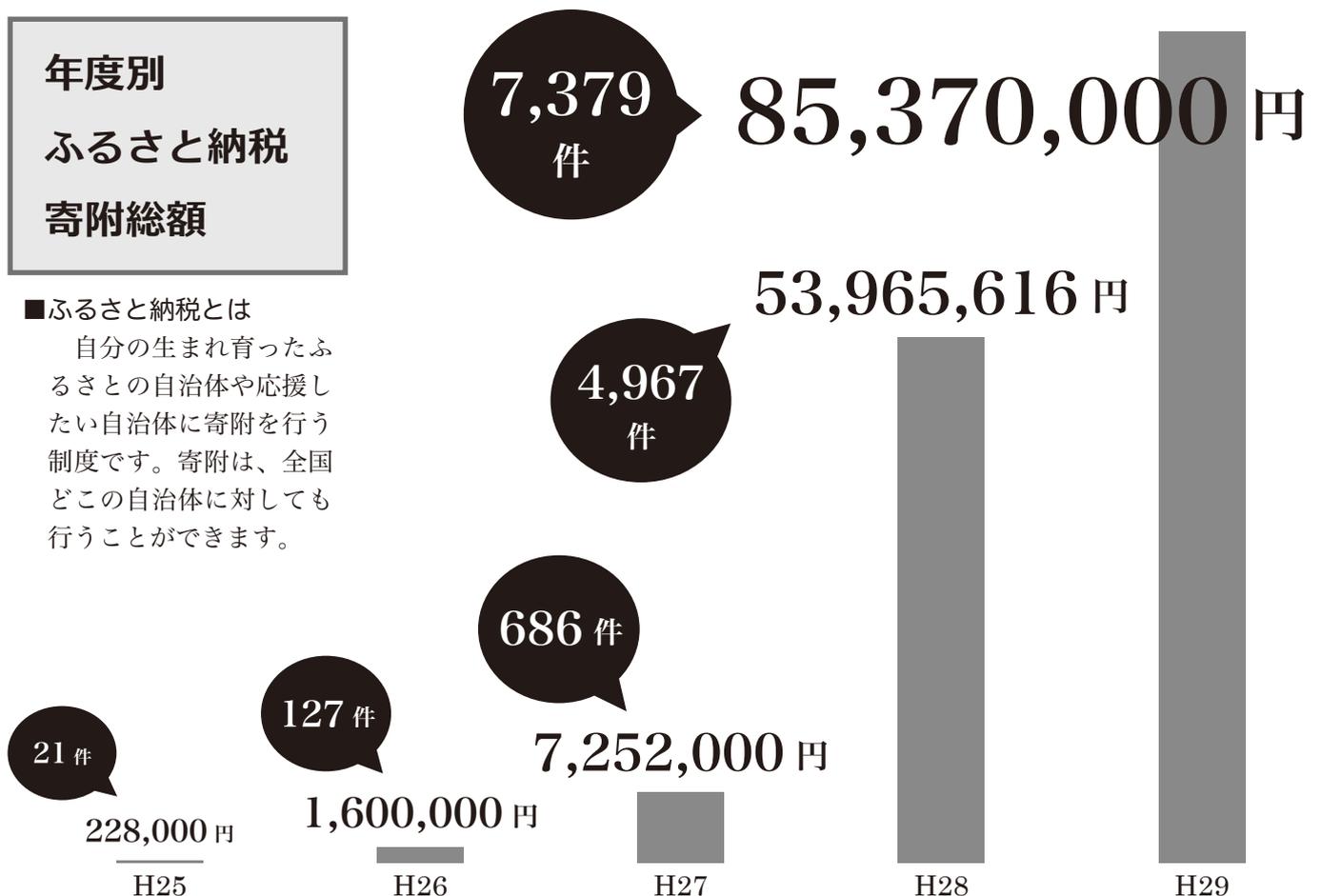
### 都道府県別寄附総額



### 年度別 ふるさと納税 寄附総額

#### ■ふるさと納税とは

自分の生まれ育ったふるさとの自治体や応援したい自治体に寄附を行う制度です。寄附は、全国どこの自治体に対しても行うことができます。



たくさんの応援をいただいております

# 平成 29 年度 戸沢村ふるさと応援寄附実績報告

## 寄附者からのメッセージ

ご寄附ありがとうございました。

さくらんぼが大好きな高齢の父に食べさせたくて申し込みました。また、遠く離れた戸沢村の皆様のお役に立てれば幸いです。いつか最上川舟下りにも行きたいと思えます。

これからも色々な地元名産品を作ってください。楽しみにしています。

戸沢村へは行ったことはありませんが、これを機会に勉強してみました。国民健康保険第1号というのはすごいですね。最上川が流れていて自然に恵まれた所という印象を受けました。機会があったら一度行ってみたいです。

頑張れ戸沢村。今後も応援を続けて行きたいと思えます。元気な村となるよう、期待しております。

## 寄附金活用事業

いただいた寄附金は、戸沢村ふるさと応援基金として積み立てており、平成29年度は、その中から以下の事業に活用させていただきました。

### ■子ども支援事業

統合保育所園児送迎用バス購入費用

8,000,000円



## Information

村自慢の逸品をお礼の品に！

村では、寄附いただいた方へ寄附金額に応じて、お米や牛肉、果物などのお礼の品をお贈りしているところですが、村のPRや産業振興のため、できる限り返礼品に村内産品を活用していきたいと考えています。皆さんが大事に手がけられた農産物や工芸など「お礼の品」として、ご提案していただければ商品がありましたら、ぜひご相談ください！



求ム！”戸沢村応援団“

ふるさとを想う気持ちは誰しもがもっているものです。

ふるさと納税は、「ふるさとを応援したい」という皆様の想いを形にすることが出来る制度です。村外の親戚やお友達にこの制度をご紹介ください。戸沢村を想う皆さんの力で村を盛り上げましょう。

### ■申込方法

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」から、お申し込みください。

ふるさとチョイス

<https://www.furusato-tax.jp/city/product/06367>

### ■お問い合わせ

総務課政策調整係

☎0233372121



## 一より速く、より正確に一 戸沢村消防団消防操法大会

7月1日（日）、若者センター駐車場にて、戸沢村消防団消防操法大会が開催されました。この大会は、小型ポンプ操法を使用した消火活動の基本動作の敏捷性と正確性を競い、消防団員の消防技術の向上や消防活動の発展充実のため毎年開催されているものです。

この日のために、どのチームも毎日訓練を重ねており、見事な連携で素晴らしい操法を披露していました。今大会の結果は、以下の通りです。

### 小型ポンプ操法

第1位	2-1-1	名高
第2位	4-2-2	沢内・上野
第3位	1-1-1	野口・下松坂

### 個人賞

2番員	加藤 優矢（野口）
	鈴木 智美（濁沢）
3番員	佐藤 康平（野口）
	早坂 一希（古口）
	阿部 純也（沢内）

## 今月の一枚



### 戸沢道場が防犯を呼び掛け

6月24日（日）、戸沢道場柔友会スポ少は毎年恒例の事業とし、地域の防犯活動に協力。新庄警察署の指導の下、新庄錬成会剣道スポ少の皆さんと新庄市のスーパーにて、「特殊詐欺予防」、「薬物乱用防止」を呼びかけました。小さな事からコツコツと！子ども達の健全育成を理念に、指導者・保護者の皆さんも汗だくになりながら活動に参加していました。戸沢小5年の森零くんは「大きな声で呼びかけるのは、練習より緊張する」と話しながら、買い物帰りの皆さんに笑顔で呼びかけていました。

### きれいな川で住みよいふるさと運動

6月24日（日）、山形県が推進する「きれいな川で住みよいふるさと運動」の一環として、河川一斉清掃が行われました。当日は、ボランティア約1,400人、村内外の業者9社が参加し、河川周辺の草刈りやゴミ拾いを行い、河川周辺の清掃を行いました。

この日に集められたゴミは、昨年より約40kg多い、約960kgで、ボランティアとして参加いただいた業者の方々にゴミの収集・運搬をしていただきました。多くのご参加、ありがとうございました。





## スポーツでさわやかな汗をー 第26回とざわスポレク祭

7月8日(日)、今年で26回目を数える、とざわスポレク祭が開催され、村内各地区から、1,000人を超える住民の方が参加しました。

当日は、グラウンドゴルフやソフトバレー、インディアカなど8種目の競技が行われ、年齢や体力に応じて、様々なスポーツを楽しみました。

各会場では、和やかな笑い声が響き、さわやかな汗を流しながら、村民相互の交流と親睦が図られました。



## 人権擁護委員に菊地氏

7月1日(日)、菊地説子さん(古口)が、人権擁護委員に委嘱されました。任期は、平成33年6月30日までの3年間。

これから菊地さんには人権擁護委員として、村民の方から寄せられる人権に関する問題の解決の手助けや法務局職員と協力して人権侵害による被害者の救済、人権について関心をもってもらえるような啓発活動などを行っていただきます。

村民の人権問題解決に向け、3年間、よろしく申し上げます。



## 郵便局と包括協定を締結

7月10日(火)、本村と村内郵便局及び新庄郵便局が「災害発生時の対応と平常時における高齢者等見守り活動の相互協力及び道路損傷等発見時の対応に関する協定」を結びました。

当日は、新庄郵便局長や村内3ヶ所の郵便局長らが出席し、今後の協力体制を確認しました。

この協定は、郵便局職員が高齢者宅訪問時や災害発生時に異常を発見した場合、村へ速やかに報告し、住民や道路交通の安心・安全を守るために結ばれたものです。

## 一最上峡の自然を満喫一 最上川イカダ下り

7月19日（木）、校外学習の一環として戸沢小学校5年生が「最上川イカダ下り」を行い、船番所からリバーポートまでの約12kmをイカダで下りました。

児童らは、イカダを一生懸命漕いだり、最上川に入って泳いだりと、思い思いにイカダ下りを楽しみました。

戸沢小5年生の早坂柊志くんは「最上川を泳いだり、飛び込んだりするの楽しかった。またみんなでやりたい!」と感想を述べていました。



## 新庄古口道路 (津谷~古口間) 開通

7月15日（日）、地域高規格道路新庄古口道路約2.2km（津谷～古口間）の開通式が行われ、吉村知事や山形河川国道事務所職員、村関係者などの約200名が出席し、道路開通を喜びました。

今回の地域高規格道路は、新庄市本合海から古口に至る新庄古口道路（約10.6km）の一部として計画され、今回、開通を迎えました。

吉村知事は「最上地方と庄内地方の相互交流の促進につながることを期待しています」と道路開通を祝いました。

## 山大生が村の活性化を考える

7月21日（土）、「戸沢村の課題に対する提案発表会」が行われ、村長や村関係者らが見守る中、山形大学の学生27名が村の活性化策や人口増加策についての提案を行いました。

山形大学の学生は、昨年より戸沢村を訪れ、村の現状や課題を学んできました。その集大成としての今回の発表会。「廃校をプラネタリウム施設にしてはどうか」、「大学の実習田をつくり、農学部の学生を呼び込んではどうか」など多くの提案がなされ、活発な意見交換が行われました。



# 滝口峡さん全国の舞台へ！

《6月2日～4日、愛知県知多市にて開催》

今年6月2日・3日に米沢興譲館高校にて開催された、山形県高校総合体育大会に、山形中央高校2年滝口峡君（向名高）が出場し、フェンシング競技において第2位という成績を収め、インターハイ出場を決めました！

滝口君とフェンシングとの出会いは、中学校入学時。平日は3時間の練習、そして土日は遠征や大会などで腕を磨く日々を過ごしました。大会などに臨む前は、いつも行うルーティンがあるそうで、それは「剣先をしならせてシユーズをたたくという動作」。そうして集中力を高め、試合に臨むそうです。そんな滝口君にフェンシングの魅力を聞いてみました！すると、「スピード感や迫力があり、頭脳戦、心理戦による駆け引きがあるところ」と答えてくれました。

フェンシングを始めて約5年。まだまだ進化を続ける滝口君のインターハイでの活躍を期待しています。



結果

山形中央高校2年

たきぐち きょう  
滝口 峡 さん

様々な方に指導や応援をしていただいていたので、いい報告ができることにホッとしました。今大会では、連続ポイントを取られると守りに入ってしまい、自分のペースに立て直すまで時間がかかってしまったので、インターハイでは予選での反省とこれまでの練習や試合での経験を活かし、自信をもって挑み上位進出を目指します！

## 地域の子どもは地域で育て！ 戸沢村の教育文化「通学合宿」



穂田・野口

7月第1週に「通学合宿 前期」が行われました。前期は、神田・野口（4泊5日）、名高、向名高（共に2泊3日）の3地区で実施されました。

地区公民館を拠点とし、各地区児童が参加し、地域の方と触れ合いながら、子ども同士が寝食を共にし、共同生活体験を行いました。通学合宿の先輩である中学生の協力もありました。今年度も「もらい湯」、「自炊」など特色あふれる活動が行われました。参加した子ども達、支援して下さった大人ともに笑顔があふれる活動でした。



名高



向名高

※後期は、9月4日の角川地区（2公民館各4泊5日）を皮切りに、岩花・出舟、津谷・岩清水、松坂、古口、蔵岡の8地区7公民館で実施されます。



『えがないえほん』 B・J・ノヴァク さく

『このほんの ルールをせつめ  
いします かかれています こと  
ばは ぜんぶ こえにだして  
よむこと』

『絵』はないけれど、声にだして  
この本を読むことで、子どもた  
ちは大爆笑！(早川書房HPより)

えが  
ない  
えほん

The Book With No Pictures  
B. J. Novak

『出産・育児ママのトリセツ』 山本 ユキコ 著

あなたの妻はなぜイライラしているのか？



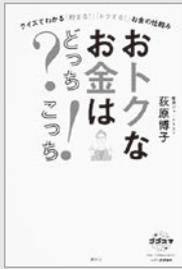
妊娠・出産を経て、日々の家事・子育て・ダンナの世話…。休む間もなく孤独に働き続けるママとパパのすれ違い=産後クライシスを、〈産前・産後あるある〉満載でつづった真のイクメン入門。(本書帯より)

本のススメ vol.61

『おトクなお金は  
どっち?こっち!』

荻原 博子 著

お金のことは難しい。  
身近なお金の問題をわ  
かりやすく、楽しく解  
説。「貯める」「教育」  
「マイホーム」「保険」「老後」を簡単な  
クイズに答えているうちに  
お金の知識が身に付  
きます。(講談社HPより)



『銀河鉄道の父』

門井 慶喜 著

宮澤賢治の父・政次郎は、息子・賢治をいかに育て上げたのか。決して長くはないが紆余曲折に満ちた宮沢賢治の生涯を、父・政次郎の視点から描く。(講談社HPより)



図書室夜間開放

9月3日(月)

19:00~20:30

おはなしサークルくれよんのメンバーが、夜の図書室で皆さんをお待ちしています。

『県立図書館特別貸出図書』は、8月から「スポーツを頑張る子どもと大人を応援!」をテーマに、競技・栄養、食事(レシピ)・熱中症・ケガやスポーツ障害に関する本を展示貸出しています! 期間:9月末日まで

## 戸沢中生が活躍! 中学校総合体育大会山形県大会結果

7月21日(土)、22日(日)に行われた中学校総合体育大会山形県大会において、戸沢中生が全国大会、東北大会への切符を手に入れました。8月に行われる大会でも、練習の成果を発揮し、頑張ってください!

### 柔道

男子個人 55kg級 優勝 岸 健太(全国大会・東北大会出場)

男子個人 50kg級 第3位 八 光(東北大会出場)

### 相撲

個人戦 2年の部 第5位 早坂 海都(東北大会出場)

全国大会日程 8月17日~20日 柔道:広島県広島市

「広島県立総合体育館」

東北大会日程 8月7日~9日

柔道:秋田県秋田市「秋田県立武道場」

相撲:宮城県栗原市

「栗原市みちのく伝創館屋外相撲場」



戸沢中学校からのお知らせ

### 戸沢中学校3年生 「村への提言」

日 時 平成30年8月31日(金) 10時40分~12時30分  
場 所 戸沢小中学校体育館  
内 容 戸沢中学校3年生による「村への提言」意見発表  
問合せ先 戸沢中学校 ☎72-2506

## デマンドバス、今年で5年目を迎えました ～皆さんのニーズに沿った運行に向けて～

路線バスは、村民の皆さんの身近な交通手段の一つです。平成26年度からデマンド（予約制）バスとなり、今年で5年目を迎えました。更なるサービス向上を目的に、乗客の皆さんにご協力いただき、5月31日から1ヶ月程度アンケート調査を行いました。いただいた貴重なご意見を、村民の皆さんの求めるバス運行に反映したいと考えています。ここでは、お答えいただいたアンケート結果を一部紹介します。

### バスの運行状況について

■朝夕の本数が少ない	7人
■日中の本数が少ない	10人
■始発バスの時間が遅い	3人
■最終のバスが早い	0人
■特に問題ない	16人

### 路線数について

■路線数が少ない	8人
■特に問題ない	16人

### － 利用者の声 －

路線外も走ってもらえると助かる。

乗車しやすく、とても便利。

停留所の場所を再検討してほしい。



日中の本数が少ないというご意見が多く寄せられました。次回のバス時刻表改正の際に増便できるよう検討を進めます。デマンドバスについてのご意見、ご要望などありましたら、下記までご連絡ください。

問合せ先 危機対策課情報交通係 ☎72-2152

### 産業振興課からのお知らせ

#### とぎわフォトコン 2017受賞作品展

日時・場所 8月10日（金）～8月21日（火） ゆめりあ 花と緑の交流広場  
8月23日（木）～9月4日（火） 川の駅 最上峡くさなぎ  
9月6日（木）～9月18日（火） ぼんぼ館

内容 おかげさまで、7回目を迎えるとぎわフォトコンテスト！  
毎年たくさんのご応募ありがとうございます。

2017とぎわフォトコンの受賞作品を紹介する企画展を開催します！

数々の名作をご覧いただくとともに、とぎわフォトコン2018へのご応募お待ちしております！

問合せ先 戸沢村観光物産協会 ☎72-2110



### 共育課からのお知らせ

#### 夏休み期間、巡回活動を行います

村青少年育成村民会議では、村防犯協会、新庄警察署の協力を得て、青少年育成推進員と地区青少年委員が中心となり、学校の夏休み期間中の8月10日に巡回活動を行います。気が緩んだり、花火等で夜遅くまで起きている時期でもあります。地域の方々や保護者の皆様の声掛けや見守りをよろしくお願いします。



#### 生涯教育施設の休館について

対象施設 戸沢村中央公民館・旧戸沢小学校体育館・旧神田小学校体育館・旧角川小中学校体育館・若者総合施設

休館の期間 8/10（金）～8/20（月）

問合せ先 共育課社会教育体育係 ☎72-2304

健康福祉課からのお知らせ

## みんなですっぺ！ 支えあいのむらづくりフォーラム

住み慣れた場所で、いつまでも安心して生活できる村にするために、  
それぞれができることを、みんなで考えてみませんか？

日 時 11月18日（日）13時30分～16時 場 所 戸沢村中央公民館3階会議室  
 対 象 戸沢村民 約100名 講 師 公益財団法人 さわか福社財団会長 堀田氏  
 問合せ先 健康福祉課医療介護係 ☎72-2364 ※詳細は、10月発行の広報にて掲載します。

## 歯周疾患検診を受けましょう！

山形県後期高齢者医療広域連合では、高齢期における健康を維持し、食べる楽しみをいつまでも得られるよう、歯を失う大きな原因となっている歯周疾患の予防を目的に、歯周疾患検診事業を実施しています。平成30年度の対象となっている方は、この機会にぜひ受診してください。

対 象 者 昭和17年4月1日から昭和18年3月31日に生まれた方で保険証（後期高齢者医療被保険者証）をお持ちの方  
 実施場所 山形県歯科医師会に所属している歯科医院  
 実施期間 平成30年8月1日から平成30年12月31日まで 受診料金 無料  
 ※対象者へは、平成30年7月27日付で受診券・受診票等を送付しております。  
 問合せ先 山形県後期高齢者医療広域連合事業課給付係 ☎0237-84-7100

## 70歳以上の方の高額療養費の自己負担限度額が上がります！

すべての方が安心して医療を受けられる社会を維持するために、世代間での負担の公平が図られるよう、負担能力に応じた負担をしていただく必要があります。そのため、平成30年8月から、70歳以上の方の高額療養費の一部見直しが行われます。また、限度額認定証を提示して病院等を受診する際にも、病院等ごとにひと月あたり次の自己負担限度額が適用されます。

平成30年7月まで			平成30年8月から		
所得区分	外来（個人ごと）	外来＋入院（世帯ごと）	所得区分	外来（個人ごと）	外来＋入院（世帯ごと）
住民税課税所得 145万円以上	57,600円	80,100円＋（医療費－267,000円）×1% <多数回：44,400円>※1	住民税課税所得 690万円以上	252,600円＋（医療費－842,000円）×1% <140,100円>※1	
			住民税課税所得 380万円以上	167,400円＋（医療費－558,000円）×1% <93,000円>※1	
			住民税課税所得 145万円以上	80,100円＋（医療費－267,000円）×1% <44,400円>※1	
住民税課税所得 145万円未満	14,000円 ※2	57,600円 <44,400円>※1	住民税課税所得 145万円未満	18,000円 ※2	変更なし
住民税非課税世帯	8,000円	24,600円	住民税非課税世帯	変更なし	
住民税非課税世帯 （収入が基準以下）		15,000円	住民税非課税世帯 （収入が基準以下）		

※1 過去12か月間に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から<>の額が自己負担限度額となります。  
 ※2 8月から翌年7月までの1年間に外来受診したときの自己負担額が、年間上限額（144,000円）を超える場合、後日、高額療養費が支給されます。

問合せ先 健康福祉課医療介護係 ☎72-2364

社会福祉協議会からのお知らせ

## 戸沢村社会福祉協議会へご厚意をいただきました

この度、真柄出身の細矢義幸さんより、戸沢村社会福祉協議会に対し、社会福祉の向上に役立てて欲しいと、3万円の寄付の申し出がありました。

現在、細矢さんは茨城県在住で、真柄公民館の新築計画の話をお聞きになり、戸沢村で生活していた頃を思い出し、何か戸沢村のために役に立ちたいという想いから、この度の寄付を決めたそうです。また、真柄地区会にも公民館建築に役立てて欲しいと5万円を寄付されています。

戸沢村の福祉向上のために使用させていただきます。この度のご寄付ありがとうございました。

# 地域おこし協力隊 奮闘記

## 集落支援員

Vol.32

### ■今月の鶴川幸代・慶三隊員



**先** 月号の続きから。とぎわフォトコンのホームページ制作をし、完成しました。「とぎわフォトコン2018」で検索。



7月14日に開催された戸魂祭では設営や販売を行い、ステージでは制作した映像&演奏を行いました。また、ダンスチームのTシャツ48枚をシルクスクリーンで手刷りで印刷しました。



角川元氣プロジェクトさんからのご依頼で、角川サマーパーティーのポスター制作をしました。現在、村内配布用の協賛パンフレットを作成中です。



先日、県主催の若者企業者向け講習会でタリイ創設者でジャーナリストの津田大介さんとアップルやアドビシステムズ広報の片岡英彦さんのお話を聞いてきました。山形県は創業・起業率が最下位です。1000人起業して20年のうちに残るのは、わずか10名ほど。地方経済が衰退している原因は、人口が少ないことに加えこのような「起業率の低さ」も大きな原因となっています。民間企業や有力なスキルを持った者が地方×○○のようなローカルビジネスを成功させること自体がもはや世界に通用する重要なアピールポイントとなる時代なんです。成功事例がいくつもありません。その成功している土地の共通点は以下の3つだそうです。①「地元」中心人物は地元の若者であること。②「越境」外部の知識や経験、つながり、他業種との接点が生かされていること。③「理解」地元根付く高齢者が若者に権限を与え、よき理解者になっていること。

### ■今月の鈴木英策支援員



**今** 月から集落支援員に登用いただき立場は変わりましたが、地域活性化と戸沢村定住といたところは変わりありませんので今後ともよろしくお願いいたします。ということで、入稿の関係上今回の内容は7月の地域おこし協力隊の活動になってしまいます。

7月は戸沢小学校に縁のある月でした。14日には2年生の学年行事でピザ焼き、18日、20日は5年生の宿泊合宿でした。地域の子供たちや保護者のみなさんと距離を近づけるありがたい機会に感謝です！



# お知らせ版

～各種イベントや募集案内、各課からの連絡～

## 伝言板コーナー

県看護協会  
☎023-685-8033

### 「第9回最上伝承野菜フェア」

○日時 8月31日(金)まで  
○場所 最上管内の飲食店や旅館、産直施設等 26店舗  
○内容 最上伝承野菜を使った料理やパンなどの販売  
○問合せ先 最上総合支庁農業振興課  
☎29-1316

### 「平成30年度 新庄最上地区産業安全衛生大会」

○日時 9月6日(水) 14時45分～  
○場所 新庄市民プラザ  
○問合せ先 (一社) 最上労働基準協会  
☎22-0942  
※一般傍聴者の方は無料。

### 「心急手当普及員養成講習会」

○日時 11月23日(金) 9時～18時  
～25日(日)  
○場所 最上広域市町村圏事務組合消防本部  
○内容 AEDの使用を含めた心急手当に関する知識と技能について等  
○定員 40名  
○申込締切 9月16日(日)まで  
○申込・問合せ先 最上広域市町村圏事務組合消防本部  
☎22-7521

### 「オールやまがた ハローワーク学生就職面接会2019」

○日時 8月10日(金) 13時～  
○場所 山形ビッグウイング  
○参加企業 山形県に本社又は就業場所を有する企業  
○問合せ先 山形労働局職業安定部職業安定課  
☎023-626-6109

### 「保育士再就職支援研修会」

○日時 9月7日(金) 12時30分～  
○場所 東根市さくらんぼタレントクルセンター  
○内容 保育事業所との相談会等  
○問合せ先 山形県福祉人材センター  
☎023-633-7739

### 「山形県立最上学園 保育士募集」

入所児童の療育支援を行う保育士を募集しています。  
○必要資格 保育士  
○勤務形態 3交代勤務(夜勤あり)  
○雇用期間 平成31年3月31日  
○問合せ先 最上学園  
☎22-1559

### 「看護技術セミナー・ナースカフェ」

○日時 8月30日(木) 9時30分～  
○場所 新庄合同庁舎  
○申込締切 8月20日(月)  
○問合せ先 公益社団法人 山形

### 「新庄病院健康まつり」

○日時 9月9日(日) 10時～  
○場所 県立新庄病院  
○内容 体験コーナーや健康相談、救急車・パトカー展示等  
○問合せ先 県立新庄病院  
☎22-5525

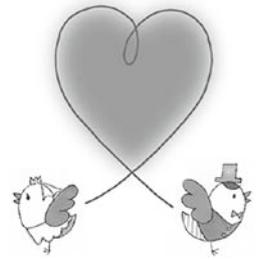
## 平成30年度 最上広域市町村圏事務組合職員採用試験

採用職種と採用予定人数	試験区分	採用予定人数	資格要件
	消防士 A	若干名	平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方
消防士 B	若干名	平成10年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方	

試験日 第1次試験 平成30年10月14日(日)  
第2次試験 平成30年11月中旬～12月上旬の予定  
受験申込受付期間 平成30年8月1日(水)～平成30年9月6日(木) 9時～17時(土曜、日曜日及び祝日を除く)  
(郵送による場合は、平成30年9月6日(木)までの消印有効)  
問合せ先 最上広域市町村圏事務組合総務課 ☎0233-22-2674

## 出合いの機会をあなたに！やまがた出合いサポートセンター

- 【安全】** 山形県内の公的機関が運営するお見合い相手マッチングシステム（会員制）  
**【安心】** ご希望のお相手をwebで自ら探すことができ、センター来所は完全予約制  
**【安価】** 登録料1万円・登録期間3年で年会費は一切不要、お友達割で2,000円引  
 “婚活イベントは疲れた”、“仲人さんは恥ずかしい”・・・  
 あなたらしい婚活をしてみませんか？



やまがた 出合い

検索

### ご存知ですか？「筆界特定制度」

「筆界特定制度」は、土地の筆界（境界）トラブルを解決するため、法務局が現地における筆界の位置を特定する制度です。

隣接地との境界が分からず困っている方、筆界について隣地の所有者との意見が一致せずに困っている方は、筆界特定制度をご利用ください。

問合せ先 山形地方法務局登記部門筆界特定室  
 ☎023-625-1358

### 危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの皆様へ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書換えをしなければならない規定となっています。免状の写真の下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きをされるようお知らせいたします。

問合せ先 一般社団法人 消防試験研究センター山形県支部 ☎023-631-0761

### 健康カレンダー（8月）

日程	内容	場所	時間
1日	1歳児歯科検診 平成29年5月～7月生	保健センター	13:00～
	フッ素塗布（無料） 平成28年8月～10月生 平成29年2月～4月生		
7日	母親教室・母子手帳交付	保健センター	13:30～
	健康相談・結果報告会	中央公民館	9:30～
		岩花公民館	13:30～
9日	健康相談・結果報告会	津谷公民館	9:30～
		上野公民館	13:30～
17日	人間ドック	最上検診センター	7:00～

### 山形いきいき子育て応援企業募集

山形県では、「女性の活躍推進」や「仕事と家庭の両立支援」などに積極的に取り組む企業を「山形いきいき子育て応援企業」として登録・認定し、奨励金の交付や県の融資制度における優遇金利の適用などにより企業の取り組みを支援しています。

※詳細は、県HPをご覧ください。

問合せ先 山形県子育て推進部若者活躍・男女共同参画課 ☎023-630-2101

### ひとりで悩まずご相談ください！

がん検診後の精密検査、診断からの治療、その後の療養生活や社会復帰とがんに係わる様々な悩みを気軽に相談できる「がん総合相談支援センター」が開設されています。「こんなこと相談しても大丈夫かな？」と心配せずお話し下さい。相談員がお話を聴きながらあなたに合った“がんとの向き合い方”を一緒に考えていくお手伝いをさせていただきます。

問合せ先 やまがた健康推進機構 がん総合相談支援センター ☎0800-800-8230

編集者の  
コラム Vol.76

7月は、30度を超える真夏日の連続でしたね。みなさん体調を崩してはいないでしょうか。

さて、7月から新庄古口道路が開通となりました。津谷～古口までの短い区間とあって、まだ利便性を実感できていないかもしれませんが、これも新庄酒田道路開通に向けた大きな一歩。これからますます便利になっていきます。全線開通が待ち遠しいですね！

そして、新庄古口道路の中で、注目していただきたいのが、最上川に架かる橋。もう気が付いている方もいるかもしれませんが、橋の継ぎ目が少ない構造になっています。「送り出し工法」という工法で行われており、車で快適に走行することが出来るようになってきているそうです。ですが、走りやすいとはいえ、スピードの出し過ぎは厳禁！交通ルールを守っての走行をお願いします。



# お誕生日おめでとう!!

## 満一歳児(7月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やか成長をお祝いするとともに、これからも元気で育てほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になる子どもさんをご紹介します。

今月は、7月に満一歳を迎えた子ども達です。  
 (①ご両親の名前  
 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)



ひさと  
**柿崎 日咲都ちゃん**

7月6日  
 生まれ



- ①柿崎 忠和さん 恵美さん
- ②出舟
- ③いっぱい食べて、いっぱい笑って元気に育ってね ☆だいすき♡

かな  
**秋保 圭那ちゃん**

7月9日  
 生まれ



- ①秋保 直人さん 佳子さん
- ②古口
- ③1歳おめでとう。これからも、元気いっぱい、素敵な笑顔をたくさん見せて下さいね。

りの  
**長澤 璃乃ちゃん**

7月11日  
 生まれ



- ①長澤 亮一さん 香奈子さん
- ②蔵岡
- ③思いやりを大切に!! 優しい女の子になってね☆

村の人口と世帯  
 (6月末現在)

4,635人(-8人)〈男2,219人(-5人)、女2,416人(-3人)〉1,617世帯(+2世帯) ※( )内の数値は、5月末現在との比較



### 表紙のことば

表紙は、戸沢小5年生によるイカダ下りの様子です。イカダ下りを通して、最上峡の雄大な大自然を満喫した児童たち。戸沢村の魅力をたくさん発見できたのではないのでしょうか。

### 編集・発行

広報とざわNO.561  
 発行日 平成30年8月1日  
 編集・発行 戸沢村総務課  
 山形県最上郡戸沢村大字古口270  
 TEL 0233-72-2111  
 FAX 0233-72-2116  
 URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>  
 (パソコン及び携帯共通)  
 E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド